

長野県伊那文化会館をご利用の主催者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のお願い（美術展示ホール）

令和3年2月1日

長野県伊那文化会館

長野県伊那文化会館では、長野県が示す「新型コロナウイルス感染症対応方針」及び（公社）全国公立文化施設協議会が定める「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組んでおります。スタッフ一同、十分な対策を心がけておりますが、主催者の皆様におかれましても、以下の点につきましてご理解ご協力をお願いいたします。

●事前周知・広報

- ・来場者及び展覧会関係者（出品者及びスタッフ）に対し、以下に該当する場合は来場を控えていただくよう事前に周知してください。

- ▶自宅等での事前検温を行い、平熱と比べて高い発熱や、咳・咽頭痛などの風邪症状がある場合
- ▶PCR検査で陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- ▶過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合 等

●スケジュール

- ・密が生じないように、以下について余裕を持ったスケジュールを設定してください。
- ▶作品展示作業、撤収作業等の時間

●来場者への対応

- ・感染予防のため、来場者に対し以下について周知を行ってください。
- ▶咳エチケット、マスクの着用、手洗い・手指消毒の徹底
- ▶社会的距離の確保、会話・食事の制限
- ▶接触確認アプリ（COCOA）等の活用
- ▶発熱や体調不良の場合は、入場を控えること
- ・出品者などへのプレゼント、お花、差し入れ等は控えるよう案内してください。

●検温・健康状態確認

- ・来場者及び展覧会関係者（出品者及びスタッフ）は来場時に検温を行い、37.5度以上の発熱や、咳・咽頭痛などの風邪症状がある場合は、入場をお断りしてください。
- ・来場者の入場を制限する場合に備え、チケット払戻し等の対応策を講じてください。
- ・検温については、玄関ロビー及び楽屋口付近でサーマルカメラ等による検温を行い、発熱を検知した場合は再度体温計による測定を行い、入場等の最終判断を行ってください。

※サーマルカメラの準備設置は会館職員が行いますが、開場後の使用・発熱者の対応は主催者で行ってください。

●消毒の実施

- ・来場者及び展覧会関係者（出品者及びスタッフ）に対し、来場時の手指消毒を徹底してください。
- ・展覧会運営に際し、各利用施設で必要な消毒液は主催者が用意、設置してください。（会館の出入口、及び共用部の消毒液は当館で設置します）
- ・不特定多数が触れやすい場所の消毒を定期的に行ってください。
- ・機材や備品、用具等の取扱者を選定し、不特定者の共有を制限するようにしてください。

●マスクの着用

- ・原則として館内では常時マスクを着用してください。
- ・マスクを着用していない来場者がいた場合は、主催者がマスクを配布する等の対策を行ってください。（着用率 100%を担保）

●入退場時の対応

- ・展示室の入口等が混雑する場合、マーカーの設置等により十分な間隔（最低 1 m）を空けた整列を促す等、人が密集しない措置を行ってください。
- ・入場時のチケット確認（もぎり）の際は、マスク、手袋等を着用してください。また、方法の簡略化についても検討してください。（来場者が自分で半券を切って箱に入れ、主催者が目視で確認する等）
- ・チラシ、アンケート等の手渡しは原則行わず、行う場合は手袋、マスク等を着用し対応前後に手指消毒を行ってください。
- ・案内、誘導の際は、必要に応じてフェイスシールド等を着用してください。

●緊急連絡先の把握

- ・展覧会ごとに来場者及び展覧会関係者（出品者及びスタッフ）の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿の作成に努めてください。（公演後概ね1ヶ月間保管）
また来場者及び展覧会関係者に対して、こうした情報が必要に応じ、保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。
- ・個人情報保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講じ、期間経過後は適切に破棄を行ってください。

●ロビー、展示室内

- ・飛沫感染等防止のため、来場者同士の会話、接触等はなるべく控えていただくよう要請するとともに、来場者が大声等を発した際は速やかに注意を行ってください。
- ・鑑賞中の携帯電話等の抑制案内は、接触確認アプリ（COCOA 等）の作動を妨げないよう電源を切らず、音や振動の出ない設定を推奨してください。

- ・開場中は展示室の扉を開放し、換気を行ってください。
- ・来場者のロビー等での食事は、原則として行わせないこととし、食事を行わせる場合には十分な感染防止対策を講じてください。
- ・展示室内では、来場者同士の密が発生しない距離（2m程度）の確保に努めてください。
- ・直接手で触れることができる展示物は感染リスクが高まるため原則展示しないこととし、やむを得ない場合はスタッフが管理して消毒を徹底してください。
- ・展示ケースのガラス面は、来館者が触れることで感染リスクが高まるため、ケースと来館者の間に距離を置く措置を検討してください。
- ・ギャラリートーク等の関連イベントを行う際は、参加人数を制限する等の対策を講じてください。

●展示事務室・展示ホールロビー

- ・密が生じないよう、利用人数、利用方法等に十分配慮し、扉の開放などにより常時換気に努めてください。
- ・複数人で同時に飲食する場合は、対面を避ける、会話を制限、密にならない等、飛沫感染防止対策に努めてください。
- ・ケータリングにおいては、使い捨ての紙食器を使用する等、十分な感染防止対策に努めてください。

※展示事務室内の備品（コップ、グラス類、電気ポット、お盆類）は貸出を停止します。

●当日券・物品販売

- ・対面での販売時は、アクリル板、透明ビニールカーテン等の設置により、購入者との間を遮蔽してください。（当館ではビニールパーテーションを貸出しています）
- ・購入者には、最低1mの間隔を空けた整列を促す等、人が密集しない措置を行ってください。
- ・従事するスタッフは、マスク着用に加え、必要に応じ手袋やフェイスシールド等を着用してください。
- ・多くの者が触れるようなサンプル品、見本品は取り扱わないでください。

●感染が疑われる方が発生した場合の対応策

- ・感染が疑われる方が発生した場合は、速やかに別室へ隔離を行うとともに、会館職員に報告し対応を協議してください。（隔離場所等について、事前にご検討ください）
- ・対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底してください。

●利用後の対応（撤収時）

- ・利用後は次のとおり、使用した会場（展示室、受付回り、展示事務室等）及び使用備品等の消毒、清掃を行ってください。
 - ▶展示室 ⇒ 机、椅子 等
 - ▶受付回り ⇒ 机、椅子、入口扉、パーテーション類 等

▶展示事務室 ⇒ 机、椅子、ドアノブ、スイッチ類 等

※消毒作業に必要な物品は、主催者側で用意してください。(消毒用アルコール液、手袋、タオル、ペーパータオル、アルコールティッシュ等)

※消毒作業で出たゴミは、可燃ゴミ (ペーパータオル、アルコールティッシュ等) のみ当館で無料回収します。受付でお渡しするビニール袋に入れて指定場所へ出してください。その際、一般ゴミを混入しないように注意してください。

※消毒作業の時間を見込んで利用時間内に終わるようスケジュールを組んでください。

●利用後の対応 (後日)

・感染が疑われる方が発生した場合、速やかに当館へ連絡し、対応を協議するとともに、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。

▶長野県伊那文化会館 TEL 0265-73-8822 (原則月曜休館)

・感染者等の情報は、配慮を要する個人情報のため、取り扱いに十分注意してください。

●その他

・施設を利用する前に、『新型コロナウイルス感染症拡大防止チェックリスト』(別紙1)を確認及びチェックの上、当館まで提出してください。

・全国的な移動を伴うイベント又は、来場者が1,000人を超える大規模なイベントを開催する場合は、長野県危機管理部・新型コロナウイルス感染症対策室へ事前相談を行ってください。▶長野県危機管理部・新型コロナウイルス感染症対策室 TEL 026-232-0111(代表)

●対策用貸出備品

・感染症拡大防止のため、以下の備品を無料で貸出します。

▶サーマルカメラ (消毒用ノータッチディスペンサー付き)

玄関ロビー6台、楽屋口1台

※全施設共通 (会館職員が準備設置します)

▶ビニールパーテーション (受付、チケット販売、もぎり対応 等)

2台 ※会場に常設

▶非接触型体温計 1台

▶サーキュレーター (会場等の換気用) 2台

◆この「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のお願い」は、今後の新型コロナウイルスの感染状況や、長野県の対応方針、全国公立文化施設協議会等のガイドラインの変更により、内容に変更が生じる場合がありますので、予めご了承ください。